

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
北陸新幹線建設局入札監視委員会（第6回定例会議）議事概要

開催日及び場所		令和6年1月30日（火） 北陸新幹線建設局会議室	
委員		小松一雄（弁護士）、黒坂則子（大学教授）、乾徹（大学院教授）	
審議対象期間		令和5年4月1日～令和5年9月30日	
工事	抽出案件	件数	0件
役務	抽出案件	件数	1件
	簡易公募型競争入札方式	北陸新幹線(敦賀・新大阪間)地質調査28	
物品等	抽出案件	件数	1件
	一般競争入札方式	北陸新幹線、電気用鉄製トロ送	
高落札率契約	抽出案件	件数	1件
	一般競争入札方式	北陸新幹線（金沢・敦賀間）トンネル点検用高所作業車の賃貸借（令和5年度）	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

別紙（役務）

	意見・質問	回答
1	<p>簡易公募型競争入札方式 「北陸新幹線(敦賀・新大阪間)地質調査28」</p> <p>① 「入札参加者を選定するための基準」における判断基準について、どういった評価をしているのか。</p> <p>② 再委託をしているようだが再委託を受託できる業者は限られているのか。</p>	<p>① 「入札参加者を選定するための基準」については、A・B・Cの3段階で評価しており、Aに該当する数が多い者を優先し選定している。 今回の案件については、15者すべて選定している。</p> <p>② 過去に同様の経験がある再委託業者に依頼している。</p>

別紙（物品等）

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式 「北陸新幹線、電気用鉄製トロ運送」</p> <p>① 参加業者である2者間で価格差が生じた理由について、推察できることはあるか。</p> <p>② この業務に参加できる者は他にいなかったのか。</p>	<p>① 直接ヒアリングをした訳ではないため推測ではあるが、金額が高い者は、自社の保有している車輛を使用した運送が出来ない事業者のため、経費が上乘せされたと想定される。</p> <p>② 他にもいると思われるが、機構の運送の発注が少ないため業者が公告に気づかなかつたのではないかと想定される。</p>

別紙（高落札率契約）

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式 「北陸新幹線（金沢・敦賀間）トンネル点検用高所作業車の賃貸借（令和5年度）」</p> <p>① カントの対応等ができる車輛が少ないのが現状か。</p> <p>② 今回の業務のように、開業に向けた監査・検査で使用するタイミング以外で作業車が必要になることはあるのか。</p>	<p>① 少ないと想定される。</p> <p>② 開業後はJRに管理してもらうため、機構としては開業のタイミングでしか必要にならない。</p>

別紙（その他）

	意見・質問	回答
1	<p>工事、役務、物品等の全体審議 なし</p>	
2	<p>高落札率契約の全体審議 なし</p>	
3	<p>一定規模以上の取引関係を有する法人との契約の全体審議 なし</p>	
4	<p>その他 なし</p>	